

西北地域県民局地域農林水産部 つがる家畜保健衛生所  
津軽地区家畜衛生推進協議会

つがる市木造若竹2-1 TEL 0173-42-2276 FAX 0173-42-6087

## 豚流行性下痢(PED)が継続して発生しています！

### ～ 防疫対策を再徹底しましょう ～

本病は、例年、気温の低下する冬期に発生が増加する傾向にあります。今シーズン（平成29年9月～）については、過去発生がない農場での発生が多くみられ、また、12月以降、複数の県で発生が確認されており、引き続き注意が必要です。

**飼養衛生管理基準を順守し、ウイルスの侵入防止対策の徹底**をお願いします。

## 主な対策

**衛生管理区域内に必要なない者を立ち入らせない**

**入場車両及び人の消毒**

農場入口に設置した消毒施設で、タイヤ（溝を含む）、タイヤハウス、荷台、運転席（マット、ペダル、ハンドル等）、車両全体を念入りに洗浄・消毒

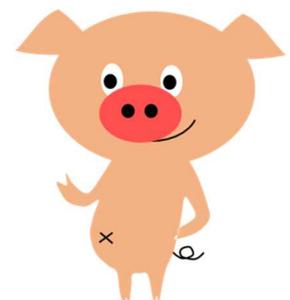
**農場専用の衣類と長靴を準備**

衛生管理区域に立ち入る際に着用

**長靴、手指等を頻繁に洗浄・消毒**

**入場者の記録を徹底**

発生状況は別紙にあります



## □ 導入豚の隔離

導入元での疾病発生状況を確認。2～4週間は隔離するようにし、隔離出来ない場合は可能な限り既存の豚群から離し、健康状態を観察

## □ 野生動物との接触防止

## □ 食品残さ利用飼料の適正な処理

70℃・30分以上または80℃・3分以上の加熱

## □ ワクチン接種の徹底 集団的な免疫を確保

## □ 死体の適切な保管・運搬

保管場所への野生動物の侵入防止及び運搬時の漏出防止措置



未消化固形物を含む黄色水溶性下痢



PED 発病哺乳豚

(出典:農林水産省 HP)

**毎日の健康観察をより丁寧にいき、異常が確認された場合にはすぐにご連絡ください。**

**連絡先：つがる家畜保健衛生所**

**0173-42-2276**

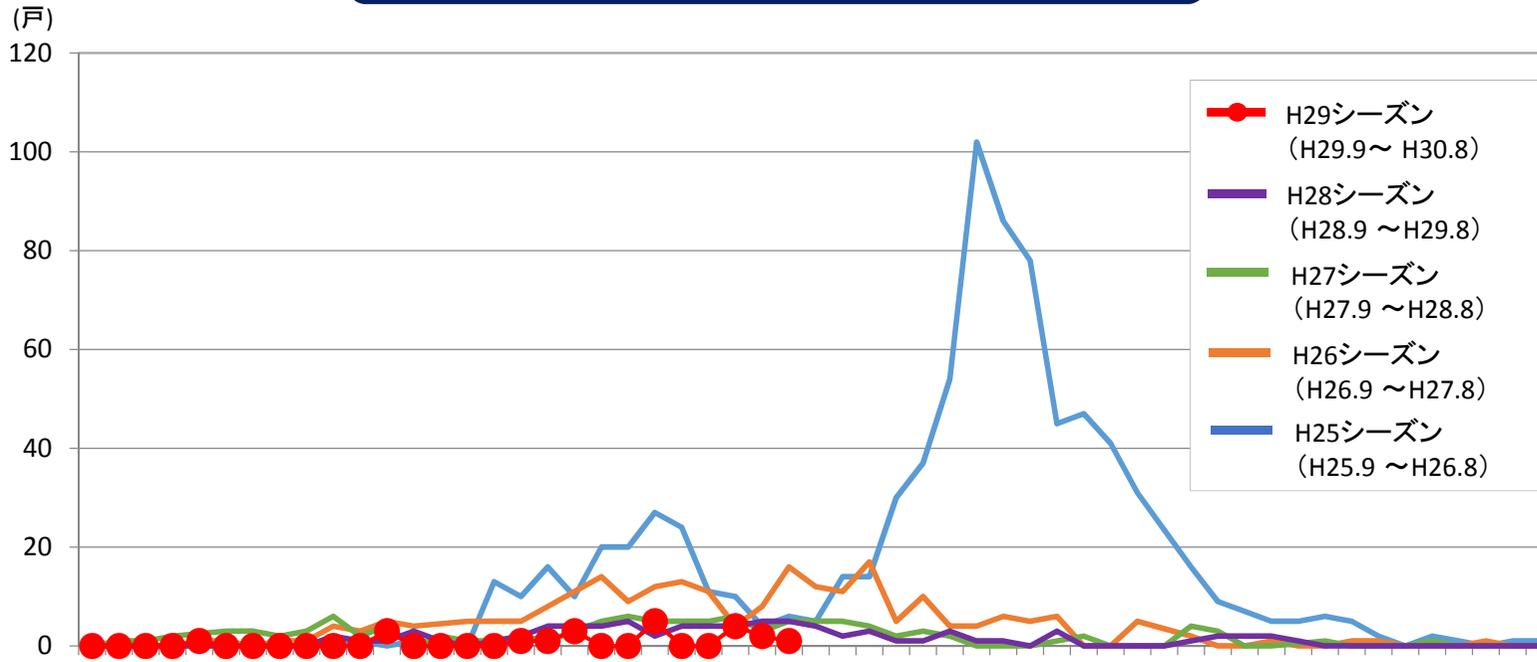
**(土日休日緊急用携帯**

**090-8788-7459)**

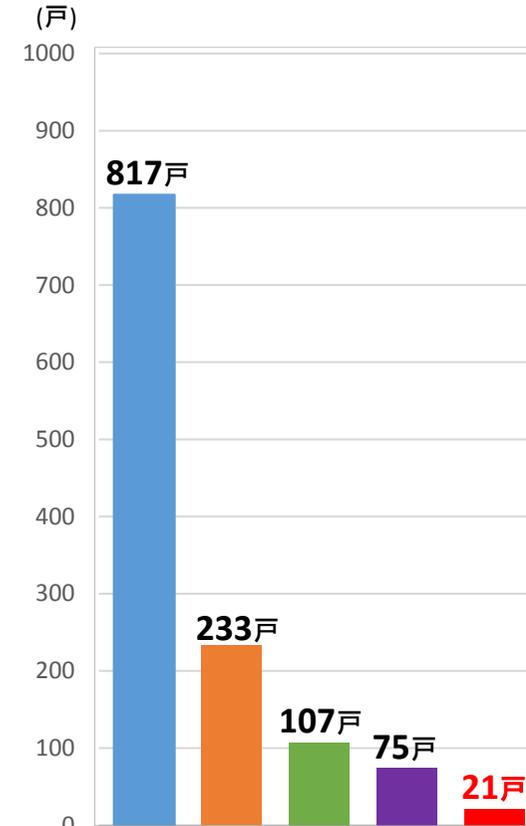
# 豚流行性下痢(PED)のシーズン毎の発生農場数の推移

農 林 水 産 省  
消費・安全局動物衛生課  
平成 30年2月21日 現在

## 月別の新たな発生農場数



## 各シーズンの累計発生農場数



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
H25	1	0	2	49	91	31	100	320	164	42	13	4
H26	2	3	16	34	48	39	55	19	11	3	2	1
H27	4	11	14	5	21	19	19	2	3	7	1	1
H28	0	0	8	7	15	18	11	5	4	7	0	0
H29	1	0	3	5	5	7						

発生数	H25	H26	H27	H28	H29
戸数	817	233	107	75	21
都道府県数	38	28	16	15	7

(注) 検査で確定した月の発生戸数。

## 豚流行性下痢(PED)の発生状況 平成29年シーズン(H29.9.1-H30.8.31)

平成30年2月21日現在

発生 都道府県	初発事例確認日	累計発生 農場数	発生		非発生 農場割合	累計発症頭数	累計死亡頭数	頭数の最終確認日
			発生 農場数	非発生 農場数				
茨城県	平成29年11月13日	10	9	1	10%	3,707	68	平成30年02月15日
栃木県	平成30年01月30日	1	1	0	0%	1,817	100	平成30年02月04日
群馬県	平成29年12月13日	1	1	0	0%	360	287	平成29年12月31日
千葉県	平成29年11月17日	4	4	0	0%	306	34	平成30年02月19日
愛知県	平成29年09月27日	1	1	0	0%	2	0	平成29年09月27日
熊本県	平成29年12月30日	1	1	0	0%	619	5	平成30年01月15日
宮崎県	平成29年12月30日	3	3	0	0%	124	0	平成30年02月07日
	7 県	21	20	1	5%	6,935	494	

都道府県の取りまとめによる累計数。

・「非発生農場」とは、原則としてPED防疫マニュアル(平成26年10月24日付け26消安第3377号消費・安全局長通知)の4(5)の規定に基づき、農場内全体で症状がみられなくなったことを家畜防疫員が臨床検査により判断した時点から、

①症状が新たに確認されないまま8週間が経過した農場

②症状が新たに確認されないまま4週間が経過し、かつ、PCR検査で陰性を確認した農場

をいう。